

下田市個別施設計画(第I期)

【施設情報】

施設名	うつぎ原市営住宅	所管課	建設課
建築年	1962年(昭和37年)	延床面積	0㎡
計画期間	短期(第I期前期) ・ 中期(第I期後期) ・ 長期(第II期以降)		
現状と課題	老朽化の進行が著しいため、早期に除却し安全性を確保する。敷地が狭く高低差があり建替に適していないことから用途廃止とする。 H30に3棟5戸を解体済。H31に残りを全て解体。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却/譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">廃止</span>		
方針概要			
関連他施設等(関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	・除却作業、解体工事 ・底地を普通財産に引継ぎ ・廃止済み	6,211千円	△146.0㎡	
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

## 下田市個別施設計画(第I期)

### 【施設情報】

施設名	丸山市営住宅	所管課	建設課
建築年	1955年～1959年 (昭和30～34年)	延床面積	1,633.4㎡
計画期間	短期(第I期前期) ・ 中期(第I期後期) ・ 長期(第II期以降)		
現状と課題	<p>耐用年数を超過し、耐震性もない。</p> <p>全34戸のうち、15戸入居者がいる。平成30年度、令和元年度に17戸ずつ、計34戸を解体済。また、令和13年度までに丸山市営住宅敷地内全ての住宅を用途廃止する方針となっている。</p> <p>できる限り速やかに入居者を移転させ、用途廃止としたいが、家賃が安価であり引っ越し費用も掛かるため、入居者が転居に応じないことが課題となっている。</p>		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却/譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">廃止</span>		
方針概要	<p>耐震性が欠如し、耐用年数を超過しているため、入居者に移転を促し、退去完了後に廃止・解体する。</p> <p>平成30年度に空家35戸のうち、17戸を解体、令和元年度に17戸解体を実施した。令和2年度に1戸の用途廃止を行った。現在は、丸山市営住宅は34戸管理されており、そのうち、15戸が入居中である。</p> <p>今後は、下田市営住宅長寿命化計画に沿って、随時用途廃止を行っていく。</p>		
関連他施設等 (関係課)			

### 【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)		
前期	2019 (R元)	・除却作業、解体工事17戸	20,778千円	△502.0㎡			
	2020 (R2)						
	2021 (R3)	・以降、34戸随時解体	34,000千円	△1003㎡	面積は見込		
	2022 (R4)	103、108、110、 117、118 用途廃止(2022 ～2025年度)	}		長寿命化計画に基づ いた見直しによるもの		
	2023 (R5)					5,650千円	△153.5㎡
2024 (R6)							
後期	2025 (R7)						
	2026 (R8)	122～125、127、 128用途廃止 (2026～2029 年度)	}				
	2027 (R9)					6,780千円	△211.8㎡
	2028 (R10)						

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

## 下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

### 【施設情報】

施設名	大沢市営住宅(旧)	所管課	建設課
建築年	1972年(昭和47年)	延床面積	256.2㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ <span style="border: 1px solid black;">長期(第Ⅱ期以降)</span>		
現状と課題	PC造 簡易耐火構造2階建てで、一定の安全性は確保されている。 H30で耐用年数を超過しており、できる限り速やかに入居者を移転させ、用途廃止を行なう。 6戸中2戸が入居中。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却/譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ <span style="border: 1px solid black;">廃止</span>		
方針概要	『下田市営住宅長寿命化計画』(策定年度:2020年度) 計画期間:令和3年度～令和12年度までの10年間(適宜計画を見直し) 方針は維持管理とし、必要な修繕のみを実施。また、令和13年度に用途廃止を行うこととしている。(新たな入居募集は行わない)		
関連他施設等 (関係課)			

### 【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

## 下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

### 【施設情報】

施設名	大沢市営住宅	所管課	建設課
建築年	1994年(平成6年) 1996年(平成8年)	延床面積	2,632.5㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ <span style="border: 1px solid black;">長期(第Ⅱ期以降)</span>		
現状と課題	RC造 耐火構造で、70年の耐用年数がある。 30戸中26戸が入居中。 概ね良好だが、湿気が強く、使用に耐えられない状態の部屋が2つある。 外壁にカビや錆水が見られ、今後改修を行う必要があると指摘されている。 集会場の室内も湿気が多く、壁紙が剥がれ、修繕が必要。		
今後の方針	<span style="border: 1px solid black;">存続(建替え含む)</span> ・ 売却/譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	長期的に良好な住宅ストックとして使用していくため、改善を加え、長寿命化を図る。 R4に社会資本整備総合交付金を当て外壁修繕を実施することで長寿命化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

### 【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)				
	2020 (R2)				
	2021 (R3)	外壁改修工事 (長寿命化型)	24,299千円		社会資本整備総合交付金
	2022 (R4)	外壁改修工事 (長寿命化型)	20,999千円		社会資本整備総合交付金
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)				
	2025 (R7)				
	2026 (R8)				
	2027 (R9)				
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせて、随時見直すものとする。

## 下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

### 【施設情報】

施設名	上河内市営住宅	所管課	建設課
建築年	1972年(昭和47年)	延床面積	1,536.2㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	<p>築49年であるものの、耐用年数が70年と使用が可能であることから、今後も良好な住宅ストックとして使用していくために、安全性を確保し、長寿命化を図る改善を実施する。2043年度に用途廃止を行うこととしている。</p> <p>現在は、4部屋の空室があるが、公募を行わない方針としている。</p>		
今後の方針	<p>存続(建替え含む) ・ 売却/譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止</p>		
方針概要	<p>下田市営住宅の適切な維持管理のため「下田市営住宅長寿命化計画」を策定しており、これを踏まえた施設の改修工事を実施することで長寿命化を図る。</p>		
関連他施設等(関係課)			

### 【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019(R元)	・バルコニー手摺りのアルミ化(安全確保型)	6,997千円		社会資本整備総合交付金
	2020(R2)	・バルコニー手摺りのアルミ化(安全確保型)	8,276千円		社会資本整備総合交付金
	2021(R3)	・バルコニー手摺りのアルミ化(安全確保型)	2,750千円		社会資本整備総合交付金
	2022(R4)	・外壁改修工事(長寿命化型)	35,706千円		社会資本整備総合交付金
	2023(R5)	・外壁改修工事(長寿命化型)	45,000千円		社会資本整備総合交付金
後期	2024(R6)	・水回り改善工事(居住性向上型)	75,000千円		社会資本整備総合交付金
	2025(R7)				
	2026(R8)				
	2027(R9)				
	2028(R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。